

これから
暮らしの基準



「新築vs中古」は、選ぶ人の “価値観”次第。メリットとデメリットを 比較することで自分たちに合った 家選びを考えてみましょう

新築 の場合

さっそく
“モデルハウス”
見学に行こう！



P7へGO!

匠's POINT!

住宅そのものの価値が高い



新築住宅は最新の建築技術や建材、住宅設備によりしっかりとつくられているため、断熱性や耐震性にも優れており住宅そのものの価値が高いのがポイント。
モデルハウスでは実際の断熱や耐震性能を模型で確認できたり
住宅設備の使い勝手を体感できますので、ぜひ見学に行きましょう。

メリット

- ① 自分の希望に合ったプランで建てることができる
- ② 最新の基準で建設されるため断熱性や耐震性が優れている
- ③ 最新的設備が設置されていることが多い、省エネ性に優れている
- ④ 新築住宅は住宅瑕疵担保責任保険により10年間保証されている
- ⑤ 登録免許税など新築は税制上の優遇を受けやすい

デメリット

- ① 中古住宅よりも高額となる
- ② 住み心地は実際に建ってみないと分からないことが多い
- ③ 外構工事等(駐車場整備や庭園工事、植栽工事など)が必要となるため、費用が膨らむ恐れもある
- ④ 利便性の良い土地にはすでに建物が建っているため、郊外の土地になることもある
- ⑤ 照明器具やエアコンなど設備を別途購入するが多く、費用が膨らむ恐れもある

中古 の場合

さっそく
“実際の建物”
見学に行こう！



P9へGO!

匠's POINT!

実際の建物を見て比較できる



中古住宅は築年数にこだわらなければ、物件の数も多く価格もお手頃。
また、希望のエリアや間取り・広さを同じ価格帯で比較できる事がメリットです。
実際の建物を見ながら生活スタイルに合わせて間取りを変えたり、最新の住宅設備の導入で住み心地を改善する事も可能です。実際に建物を見に行きイメージを確認しましょう！

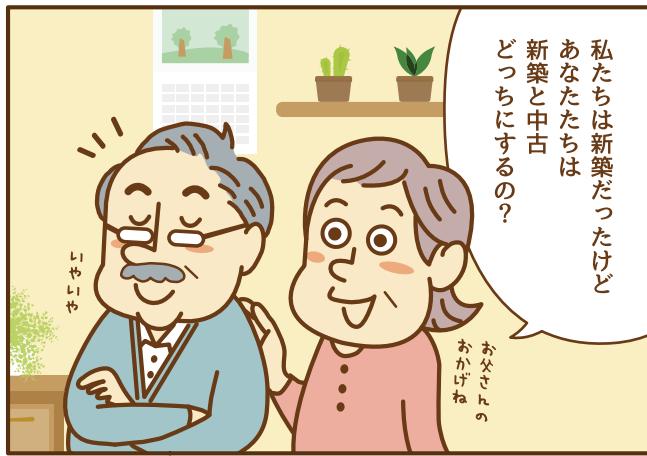
メリット

- ① 新築住宅よりも安く手に入れることができる
- ② すでに建っているため、実際に利便性や間取りを確認することができる
- ③ リフォームの内容次第では、費用を抑えて新築住宅同等の性能を手に入れることができる
- ④ 築年数次第では、割安で新築同等の性能をもった中古物件を購入することができる
- ⑤ 外構工事等まで終わっているため、すぐに生活することができる

デメリット

- ① 目に見えない部分の劣化の状況が分からぬことがあり不安
- ② 築年数によっては、最新基準(断熱性や耐震性など)を満たさないことがある
- ③ 築年数によっては設備の劣化や経年劣化がみられ、修繕費が高くなる
- ④ バリアフリー化(段差解消や手すりの設置など)されていない住宅もある
- ⑤ 瑕疵担保保険が任意加入もしくは加入しても保険期間が短い

徹底比較! 「新築vs中古」



「新築 vs 中古」で
お悩みのお二人!

新築・中古では買うまでに
知つておいた方がいいこと
が違うんです!

チェックするべきポイント

が違うんです!

が違うんです!

STOP!

